

昭和初期の香り漂う県庁舎別館。
近代における山梨ゆかりの人物の
功績などを紹介しています。



旧知事室

残された当時の家具類
や写真などから、創建
時の知事室の内装を
復元しました。昭和
初期の香りを感じ
てください。



県政歴史展示室

昭和初期の知事応接室です。当時の雰
囲気を感じられる空間としました。
中央のモニターで県政の歴史などをご覧
いただけます。



3階 正庁

県庁内の特別な行
事を行う場所です。
残された写真から
当時の姿に復元し
ました。
年間10回程度講座
等も開催します。



人物紹介室

テーマに沿って9人の
人物を詳しく紹介しま
す。中央では、近代化の
象徴である中央線笹子
トンネルの歴史を映像
で紹介しています。



子ども向けコンテンツ 「ふるさと人物伝」

キャラクターとなった人物の
クイズを楽しみながら人生
の転機などが学べます。



導入展示室

導入映像とともに50人の人物が皆さま
をお迎えます。人物の功績や人物が残
した言葉などをお伝えしています。



情報展示室

50人に関連するその他の人
物や、人物ゆかりの地など、
様々な情報を検索できます。

2階展示施設

Information

開館時間／午前9時から午後5時(入館は4時30分まで)

休館日／毎月第2・第4火曜日

その他展示替え等により臨時に休館する場合があります

入館料／無料

山梨近代人物館

The Museum of
MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階

TEL.055-231-0988 FAX.055-231-0991

<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>



防災新館地下駐車場をご利用ください。(駐車無料)

第11回展示

2020年4月1日(水)～2020年9月27日(日)

県庁舎別館展示施設

山梨近代人物館

創建時の姿によみがえった県庁舎別館において、
近代山梨の発展に貢献した人物や県政のあゆみについて紹介しています。



山梨近代人物館 人物紹介室

山梨近代人物館は、概ね明治時代から戦前までの間、農林業、政治・経済、国際交流、教育、芸術、学術など幅広い分野で活躍した人物50人の中から毎年2回ずつテーマに沿って9人の人物を紹介しています。

第11回展示 山梨近代人物館開館5周年記念事業「郷土をひらいた先駆者たち」

山梨を豊かにしたい。そんな多くの先人たちの夢と努力が、現在の山梨をかたちづくっている。社会に大きな変化をもたらされた近代という時代のなかで、さまざまな地域の課題と向き合い、解決のために人々に寄り添い奮闘努力したリーダーたちは、かけがえのない地域を築いた先駆者となった。



とみ おか けい めい
富岡 敬明

(佐賀県 1822~1909)

山梨県参事として、土肥・藤村両県令を補佐。大小切騒動の収拾や日野春開拓などの勤業政策を推進した。熊本県令を歴任後、山梨に戻り漢詩壇で活躍した。



ポール・ラッシュ

(アメリカ合衆国 1897~1979)

「清里の父」とも呼ばれる清里開拓の功労者。戦後にかけて清里で酪農を取り入れた新たな農業を定着させた。財団法人キープ協会を創設。



ほり うち りょう へい
堀内 良平

(笛吹市 1870~1944)

富士山麓の観光開発を構想し、富士山麓電鉄(現在の富士急行)を実現した。「富士五湖」の名称を広めた人物とも言われている。



た な べ ゆう えい
田辺 有栄

(甲州市 1845~1911)

山梨県を代表する自由民権活動家。明治5年の大小切税法の据え置きを請願文を起草したとされる。明治23年の第1回衆議院議員選挙に出馬し、山梨県最初の衆議院議員となる。



お の きん ろく
小野 金六

(韮崎市 1852~1923)

石油採掘、製紙業、金融業など、様々な事業を経営。富士身延鉄道(身延線)の建設に尽力し、富士山麓開発に先鞭をつけた。



すぎ うら けん ぞう
杉浦 健造

(昭和町 1866~1933)

甲府盆地一帯の人々を苦しめていた地方病(日本住血吸虫症)の医療・研究にあたり、地方病予防法の改良・普及に努めた。



はっ た たつ や
八田 達也

(山梨市 1854~1916)

生涯を通して養蚕の技術改良や養蚕業者の組織化を進めた。また『蚕事輯説』や『新撰養蚕書』などの技術書を刊行した。



くり はら のぶ ちか
栗原 信近

(韮崎市 1844~1924)

藤村紫朗県令のもとで、山梨最初の銀行である興益社および第十国立銀行の設立と経営にあたるなど、山梨の殖産興業に尽力した。



こん どう よし のり
近藤 喜則

(南部町 1832~1901)

「蒙軒塾(学舎)」を設立して近隣の子弟の教育に努めた。三樞(紙の原料)の増産のために殖産社を設立するなど、地域の発展に尽力した。山梨県議会の初代議長に就任した。